

1. 事業の位置付け

事務事業名	大浜地区土地区画整理事業		
事業担当	まちづくり事業部 まちづくり事業課		
予算科目	01-080402-020000	事業種類	● ハード ○ ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	02	②〈住みごこち〉 人にやさしい居住空間をつくる	
	03	3 環境に配慮した都市基盤整備を進める	
根拠法令等			
対象・受益者	施行地区住民、市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： 施行地区住民 】		
目的・目標		事業の概要	
区画整理を行うことにより、都市基盤が整備され、安全で快適な生活環境が確保できるよう、まちづくりの具現化が図られています。		安全で快適な生活環境を確保するため、土地区画整理の事業化に向けて地域住民と研究・検討を行います。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	まちづくり研究会開催回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			5	5	5			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	事業計画の認可申請進捗率						単位	%
	説明・算定式	平成21年度を100%とした土地区画整理事業の事業認可申請進捗率。 H19：基本計画30%、H20：実施計画30%、H21：認可申請40%							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			30	60	100			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
事業実施に向け、既策定の事業計画案を基に妥当性、有効性等について精査を行うとともに、国庫補助金等の更なるメニューの導入について検討し、当該事業の基本計画を作成した。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	都市基盤が未整備なまま市街地が形成されており、地元住民の事業化への期待が高くとともに、市民へ海洋性レクリエーションを供するためのまちの創出が図れる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	本事業を継続することにより、環境に配慮した都市基盤整備が進むとともに、安全で快適な生活環境への改善が図れる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	都市基盤が未整備なまま市街地が形成された地区の環境改善を図るには、土地区画整理事業の実施が最適であり、地権者等の負担を含め、事業の実現を図る。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	土地区画整理事業の施行地区だけでなく、周辺地区の整備計画と併合することにより、事業効率を上げる方策や事業の推進に民間活力を導入することが期待できる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		大浜地区土地区画整理事業の事業化は、地元の期待が大きく、長期にわたる懸案となっており、早期な事業化が求められている。		

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				基本計画の協議・作成	実施計画の協議・作成	関係機関との調整		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,785	4,000	21,700	0	0
事業費 (A)		0	0	1,785	4,000	21,700	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	89.25				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	1.00	1.30	1.30	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.70	0.70	0.70	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	10,792	13,309	13,309	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	12,577	17,309	35,009	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 事業認可を念頭に、関係機関との調整を行う。	
平成21年度の実行方針	
都市計画決定を受けた後、神奈川県知事の認可を受けることとなるため、県や国、庁内関係部署と協議を行い、事業化への調整を進める。	
課長コメント	都市基盤が未整備のまま残された既成市街地であり、災害に弱く、高潮の被害の恐れもある。地区住民の事業への期待は大きく、安全で快適な生活環境を確保する本事業の早期事業化が必要と認識している。